

『どんぐりの かぞくのいえ』

どんぐりの秘密基地を作りました。どんぐり屋根の建物でごはんを食べて、煙突がある家ですぐ寝れるように、木と木の間にはしごをかけています。どんぐりをはり付けてるのが大変でした。



前田 輝世人さん
(二里小3年)



最優秀賞

テーマ部門

優秀賞



『未来の エネルギーハウス』

省エネに配慮した理想の家を作りました。プロペラ(風力)、屋根のパネル(太陽光)、水車(水力)の3つで自家発電します。特に、柱と屋根を接着するのが難しかったです。



福地 雄哉さん
(波多津小6年)

木の温もりを感じさせる力作ぞろい

子どもたちに、夏休みを利用して木に親んでもらおうと、市内の小学生を対象に『夏休みピノキオ木工芸作品コンクール』が開かれました。テーマ部門とフリー部門を合わせた36点の応募作品の中から、各部門の最優秀賞、優秀賞が選ばれ、8月28日に市役所で表彰式がありました。表彰式で江頭副市長は、「どの作品も工夫を凝らし、木の温もりを感じる力作ばかりでした。この受賞を励みにして、これからも頑張ってください」と激励しました。



↑ 表彰式のあと、江頭副市長と記念撮影する受賞者

最優秀賞



寺尾 友一さん
(伊万里小2年)

『ゆめのえき』

電車が好きで、自分だけの駅を作りました。電車の車体と車輪を接着するのを工夫しています。窓を小さく切ってはり付けたり、車体のラインを青く塗ったりするのが大変でした。

優秀賞



『サッカーシューズと ボール入れ』



津上 広次朗さん
(牧島小4年)

サッカー用具を収納できる自分だけのロッカーを作りました。ボールを入れる部分がわかるように、削って色を塗ったボールのマークを入れています。くぎをまっすぐ打つのが難しかったです。

フリー部門



人のうごき

平成 27 年 9 月 1 日 現在

- 人口 56,457 人 (- 18)
- 男 27,067 人 (- 5)
- 女 29,390 人 (- 13)
- 世帯 22,774 世帯 (+ 15)
- () は前月比

広報 伊万里 2015-10

- 発行日 / 平成 27 年 10 月 1 日
- 発行編集 / 伊万里市情報広報課 広報係
(0955)23-4313 (直通)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷 / 山口印刷株式会社

10月、秋といえば何を想像しますか。食欲・スポーツ・読書の秋、最近ではハロウィンを思い浮かべる人もいるようですが、私はといえば、今も昔も『おくんち』(秋祭り)でしょうか。ここ数年、10月下旬の休日に合わせて開催されている秋祭りも、以前は日付けが固定されていたので、毎年、カレンダーで曜日を確認していたものです。伊万里を離れていたとき、正月には帰らずとも、おくんちには帰るといふことも。家で食べるおくんち料理の定番は、甘いのか辛いのかわからない『にごみ』、一緒に入れた大根が茶色になり、昆布で巻いた魚の骨が軟らかくなるまで煮込んだ『昆布巻き』、栗がごろごろ入った『栗おこわ』、酢の効いた『菊花かぶ』など。先日、民間団体が主催する親子おくんち料理教室がありました。伊万里の伝統文化ともいえるおくんち料理を、いろんな人たちの思いも込めて継承していったほしいなとあらためて思いました。(中)

編集室から